

ウクライナ人道支援事業 映画「ひまわり」上映会

1970年の初公演から50周年
日本で大ヒットした恋愛映画の金字塔
戦争で引き裂かれた男と女の悲しい愛の物語が再びスクリーンに

ひまわり

50周年HDレストア版

ウクライナ情勢を受け、平和と人々の幸福を祈る

2022年

5月28日 土

1回目 10:00(開場 9:30)

2回目 14:00(開場13:30)

富士宮市民文化会館 小ホール

入場 1,000円 ※自由席
(3歳以下の子どもは膝上無料)

5月20日(金)9:00よりチケット発売

皆様からいただいた入場料は、経費を差し引き
ウクライナへの支援金とさせていただきます

窓口：駅前交流センターきらら・富士宮市民文化会館

富士宮市民文化会館では電話予約・WEB予約もできます

TEL(0544)23-1237 <https://fujinomiya-kosya.com/bunka/>

問合せ：富士宮市国際交流協会 (FAIR)

静岡県富士宮市中央町 5-7 0544-22-8111 <https://www.fair-fujinomiya.com>

富士宮市民文化会館

静岡県富士宮市宮町 14-2 0544-23-1237 <https://fujinomiya-kosya.com/bunka/>

ひまわり

50周年HDレストア版



見渡す限りに広がった一面のひまわり畑。ソフィア・ローレン、マルチェロ・マストロヤンニの競演、ヘンリー・マンシーニの甘く切ないテーマ曲に彩られた本作は 1970 年の洋画興行ランキング 5 位を記録し、イタリア映画としては異例のヒットに。以来何度も劇場公開され、そのたびに映画ファンの心をつかんできた。

カンヌ映画祭パルムドール、アカデミー賞® 外国語映画賞などに輝く世界的巨匠ヴィットリオ・デ・シーカ監督による、涙あふれる悲しい愛の名作が、公開から 50 年の時を経て HD レストア版として復活。広大なひまわり畑はウクライナの首都キエフから南へ 500 キロほど行ったヘルソン州で撮影された。東西冷戦当時にヨーロッパの国がソ連で映画撮影をすることは珍しく、積極的に映画撮影に協力した政治的背景も興味深い。



お願い

会場入り口で手指、検温を行います。熱のある方（38℃以上）は入場をお断りします。必ずマスクを着用してください。チケット半券に入場する方の氏名と連絡先を記入し、ご自身でもぎって箱に入れてください。

撮影現場はキエフから南へ 500km ほど行ったヘルソン州と言われています。今でも 7 月下旬頃にキエフから南下して郊外へ行くと、一面に咲きわたるひまわりを見ることができます。

—ウクライナ大使館 公式 WEB サイトより—

STORY

第二次世界大戦下のイタリア。ジョバンナ（ソフィア・ローレン）とアントニオ（マルチェロ・マストロヤンニ）は、美しいナポリの海岸で恋におち、結婚する。

その後、アントニオは厳しいソ連の最前線に送られ行方不明になってしまうが、ジョバンナは何年経っても戻らない夫のことを生きていくと信じて疑わない。

終戦後、手がかりもないままアントニオを探しに単身ソ連へ渡るジョバンナ。しかし、広大なひまわり畑の果てに待っていたのは、少女のように可憐なロシア人女性マーシャ（リュドミラ・サベリエワ）と結婚し、子供にも恵まれた幸せなアントニオの姿だった。すべてを察したジョバンナは、よめめく足どりのまま 1 人イタリアへ帰る。

心にぽっかり穴が空いてしまった日々を送るジョバンナ。そんな時、突然アントニオが彼女の元を訪れる。心揺れ動くなか、彼女は運命の決断を下す…。

出演：ソフィア・ローレン
マルチェロ・マストロヤンニ
リュドミラ・サベリエワ
監督：ヴィットリオ・デ・シーカ
制作：カルロ・ポンティ
撮影：ジュゼッペ・ロトゥンノ
音楽：ヘンリー・マンシーニ
1970年/イタリア/I GIRASOLI/
ビスタサイズ/107分/モノラル2.0ch
提供：メダリオンメディア
配給：アンプラグド
himawari-2020.com